



紙漉き職人達の挑戦

—— 越前によみがえる平安の美 ——

平成30年

10月19日[金]~11月26日[月]

越前和紙の里 卯立の工芸館

福井県越前市新在家町9-21-2 TEL:0778-43-7800

開館
時間

9:30~17:00 休館日 火曜日

入館は16:30まで ※紙漉き見学は16:00まで

【入館料】大人300円/団体(15人以上)200円/障害者手帳等をお持ちの方は150円
高校生以下無料 ※紙の文化博物館との共通料金です。

【主催】文化庁

【共催】越前市・越前装飾料紙シンポジウム実行委員会・福井県和紙工業協同組合・越前和紙の里三館

紙漉き職人達の挑戦

—— 越前によみがえる平安の美 ——

越前和紙の産地、越前市五箇地区は長い歴史を持ち、現代に手漉き和紙の技を伝えています。しかし歴史の中で古い技法はいつしか失われ、平安時代の和紙装飾技術もまた、失われたものとなっていました。

その中で当産地では、5年前より「平安装飾料紙復元プロジェクト」が進められてきました。研究を重ね復元し、漉き出した料紙と、その復元までの道のりをこのたびの展示でご紹介します。

あわせて、越前和紙の職人故梅田太士の手漉き紙を用い、昭和46年から49年にかけて、木版技術の粋を集めて複製された『抄出複製 本願寺三十六人集』（書芸文化新社）を紹介し、装飾された料紙の美をお楽しみいただけます。



関連イベント

装飾料紙ってなに？

～研究者×職人Q&A～

平成30年

11月25日[日] 10:30～11:30

【会場】卯立の工芸館

【参加費】無料(別途入館料が必要)・事前申込不要



お車でお越しの場合

●米原ICより武生IC(約1時間)武生ICより10分

JRをご利用の場合

- JR大阪駅～武生駅(特急2時間)
- JR名古屋駅～武生駅(特急2時間)
- JR金沢駅～武生駅(特急1時間)

タクシーをご利用の場合

●JR武生駅よりタクシーで20分

バスをご利用の場合

●JR武生駅より福鉄バス南越線で30分「和紙の里」で下車。
そこから徒歩3分

ワークショップ

| 日時 | 講師 | 定員 | 対象 |
|--------------------------|----------|-----|-----|
| 11月10日(土) 13:30～15:30 | 小谷 寛幸 先生 | 20名 | 子ども |
| 11月24日(土) 13:30～15:30 | 玉村 紅花 先生 | 20名 | 大人 |
| 11月25日(日) 13:30～15:30 | 田中 暁月 先生 | 20名 | 大人 |

【会場】卯立の工芸館

【参加費】無料(別途入館料が必要)

要予約(定員になり次第締め切り)

お申込:museum@echizenwashi.jp

(紙の文化博物館まで)

お問合せ:紙の文化博物館 TEL:0778-42-0016

(A4程のサイズの越前和紙を使って小品を書いてみましょう。)
詳細は紙の文化博物館(TEL.0778-42-0016)まで
お問い合わせください。